

# 東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

## 国保・医療なんでも電話相談会を開催



相談内容は、病院側からの説明不足による保険適用外手術の高額な請求問題や、リストラ後に国保料を滞納していたが、民間業者がきて未納分の請求を受けた。親が入院中だが、住民税申告をしていないので高額療養費の申請ができない。という相談でした。

今回は、相談件数が少なかったですが、次回以降は、マスコミ対策を強め、新聞広告などについても検討することにしました。

なお、来年1月27には「滞納・差押えホットライン」の電話相談会を予定しています。



10月1日、自由法曹団東京支部、東京保険医協会、東京土建、東京民医連、東商連、東京自治労連、東京地評、都生連、東京医労連、東京社保協の10団体が参加する実行委員会が主催する第4回「国保・医療なんでも電話相談会」が行われました。

当日は、24人の相談員の体制で臨みましたが、残念ながら3件の相談（翌日に電話相談が有り）にとどまりました。

## 2017介護全国学習交流集会

10月22日、安全・安心の介護を！「2017年介護全国学習交流集会」が、文京区の林野会館で開催され、32都道府県から154人が参加しました。



集会は、第1部で「告発、介護の現場で何が起きているのか」と題して、利用者・家族の立場から、認知症の人と家族の会の長谷川さん（東京支部）、労働者の立場から、北海道勤医協の田村さん、事業者の立場から、いきいき福祉会の斉藤さん、福祉用具事業者の松木さんの4人から具体的な実態や現状が報告されました。

これを受けて、第2部として「介護保険の現状と課題、改善方向を探る」と題してシンポジウムが行われました。

シンポジウムでは、全日本民医連の林事務局次長が「2017年介護保険法『改正』の内容と第7期改定に向けた動き」、日本障害者センターの山崎事務局次長が「我が事、丸ごと地域共生社会構想は介護にどう影響を与えるのか」、三重県社保協の村瀬介護部会長が「桑名市の新総合事業の現状と問題点」について報告しました。

この報告を受け交流を行い、練馬区や長野県上田市、横浜市などからの総合事業の現状や実態が報告されました。最後に、「介護崩壊にストップをかけ、今こそ安全・安心の介護を実現しよう」の集会アピールを全体で確認し、「介護改善」コールを全体で行い、集会を終りました。



# 各地域・団体の取り組み

## 介護フォーラム2017

介護をよくする東京の会は10月8日、ラパスホールで「介護フォーラム2017」を開催し、各団体地域から21団体16地域から52人が参加しました。



介護をよくする東京の会の及川正彦さん（東京民医連）が開会あいさつを行い、「会」事務局の中村和司さんが「介護事業所アンケート結果」、相川和義（東京社保協事務局次長）が「総合事業自治体アンケートの中間報告」について、報告と問題提起を行いました。

引き続き、自治体・事業所からの報告として、世田谷区の総合事業の実態について、森永伊紀さん（世田谷社保協）が行い、新宿区の実態について、矢田和雄さん（新宿区役所・高齢福祉課）が、八王子市の総合事業「訪問A型」の取り組みと今後について、斉藤加代さん（いきいき福祉会）が、東京の東部地域を中心とした総合事業の現状について、落合直人さん（すこやか福祉会）が報告しました。

問題提起と自治体・事業所報告をうけ交流を行い、「事業所アンケートや自治体アンケートをもとに、自分の自治体での状況をきちんとつかみ、自治体要請につなげていきたい」、「総合事業の制度そのものが、住民や事業所、利用者にとってわかりづらい制度だ。どう運動していったらいいのか」など、フロアからの質問や交流を行いました。

この交流を受けて、事務局の中村さんが「当面の取り組みの提起」を行い、①介護報酬のプラス改定を求める国への意見書採択。②新たな「介護保険制度改善」の署名に取り組むこと。③総合事業に関して、



来年以降も「現行相当」サービスを継続するよう自治体に要望していくこと。④自治体に対して介護人材を確保するために、自治体独自の施策の実施を求めていくこと。などを全体で確認してフォーラムを終了しました。

## 渋谷社保協

10月2日に東京土建渋谷支部と渋谷社保協の共催で、国保問題の学習会を開催し40人が参加しました。



講師は寺川慎二東京社保協事務局長が行いました。寺川さんからは、社会保障制度改革推進法によって、権利としての社会保障から自己責任に理念が変質させられ、様々な制度改悪が実行されたこと。今後も、更なる改悪が具体化されていくという中で、国保問題について話しをされました。

国保が、公的医療保険制度の基本であることや、保険料が年々高くなっていく仕組みなどについて説明し、2018年度から始まる国保財政の都道府県化によって、国保は自己責任の原則が強化され、保険料の値上げや国保料未納者の増加と制裁の強化がさらに酷くなり、「公的保険からますます離れていく」危険性について話されました。

さらに、保険料については各区市町村で独自に財源を入れて値下げすることが可能なこと。そして、それを追求すること。また、子どもや低所得者への負担軽減も求めていこう、と呼びかけました。

最後に、財源問題にもふれ、「大企業・富裕層がいかにか税金を払っていないか」についても具体的資料で示し、相応に負担させれば財源は生まれることも明らかにしました。

国保は保険料の計算が複雑なため、「判りにくい」という感想もありましたが、国保が公的医療保険制度の根幹であることが再認識できたという意見も寄せられました。

（渋谷社保協ニュースより）

# 中野社保協



案しました。また、ホームレス状態で中野駅近辺に  
いるという50代の女性が「水虫」の相談にみえ、  
まずは住む所が問題なので話を聞くと、渋谷区で生  
活保護を受給中であることがわかりました。しかし、  
中野区役所に何回か相談に行ったが、受け付けても  
らえなかったとのこと。区議が継続して相談にあた  
ることになりました。その他、「20歳の息子が専  
門学校の奨学金に手をだし、さらに借金もして現在  
はホストになっている」との相談や、「認知症と思  
われるが医療機関に行こうとしない」「遺産分割問  
題」、医療相談、などが寄せられました。

この「相談会」も、2010年10月開始からほ  
ぼ7年が経過し、10月の相談会終了後には7周年  
記念パーティーを開催する予定です。

(実行委員会ニュース等より)

## 定例「なんでも相談会」を開催

中野「なんでも相談会」実行委員会は、通算80  
回・81回目となる定例の「なんでも相談会」を8  
月23日、9月27日に中野駅北口広場で開催しま  
した。

8月23日には、医療・介護、生活・法律など1  
5件、9月27日には、同じく11件の相談が寄せ  
られ、それぞれ弁護士、区議、医師、看護師など1  
5人以上が対応しました。

相談内容では、前回「千葉県で一人暮らしの父親  
のことで相談にこられた」50代の女性が、その後  
の報告に寄られ、改めて生活保護を受給するよう提



## 「社会保障」誌の購読を

「資料と解説」が豊富で、激動する情勢や  
社会保障制度がよくわかる！役に立つ！  
学習や運動にぜひご購読を

- 定期購読（年6回）  
3000円（送料別）  
1部500円（送料別）
- 申込みは東京社保協へ  
TEL03-5395-3165  
FAX03-3946-6823
- \*ホームページからも注文できます



# 地域医療を守る運動全国交流集会

**日時** 11月23日(木)  
10:00~16:30

**会場** 東京ビッグサイトTFTホール

**内容** 記念講演: 本田 宏氏  
「地域医療構想」から見える  
医療崩壊のルーツと再生の処方箋  
特別報告・分散会等

**主催: 地域医療を守る全国交流集会実行委員会**

# 「4の日」定例宣伝行動

- ・11月14日(火) 12時~13時  
 巢鴨駅前
- ・12月14日(木) 12時~13時  
 巢鴨駅前

**主催: 東京社保協・中央社保協**

# 相談活動ハンドブック

相談活動ハンドブックを活用して相談活動を広げよう!

頒価: 100円 (10部以上は1部80円、10冊を超える注文は送料は東京社保協負担)

**※別途送付する注文書で申し込みを**

---\*--- 11月11日は、「いい介護の日」 ---\*---

# 介護・認知症 なんでも 無料 電話相談



高齢化がすすむなか、お金の心配なく安心して介護サービスを受けたい、すべての高齢者・家族の願いです。しかし現状は介護現場の人手不足や、「負担が重くサービスを継続できない」「待望に入れない」など悩みは深刻です。

その悩みに答える「介護・認知症なんでも電話相談」を行います。介護の専門家、「認知症の人と家族の会」の相談員がお答えします。

お気軽にお電話ください!

とき **11月11日(土) 10時~18時**  
2017年

でんわ **0120-110458**

**中央社保協** 中央社会保険推進協議会

〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL.03-5908-5944 FAX.03-5908-5345  
●メールでの相談は E-mail:k25@shahokyo.jp

**公益社団法人 認知症の人と家族の会**

〒107-0052 東京都港区赤坂1-1-1  
TEL.075-811-8195 FAX.075-811-8188  
●メールでの相談は E-mail:office@alzheimers.or.jp

**東京社保協** 東京社会保険推進協議会

〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL.03-5395-3165 FAX.03-3946-6823  
●メールでの相談は E-mail:syaho001@chihyo.jp

# 暮らしといのちと笑顔を守る 相談活動ハンドブック



2017  
年版

東京社会保険推進協議会